

肥料価格高騰対策事業取組計画書（取組実績報告書）

「取組計画書」を取消線で修正し、「取組実績報告書」として提出してください

秋用肥料分	春用肥料分	年間
	○	

(注) 該当するものに○を付けること

第1 取組実施者の概要

取組実施者名	鹿児島肥料コスト低減グループ
代表者の役職・氏名	代表 鹿児島 太郎
取組実施者の住所	〒890-8577 鹿児島県鹿児島市
事業担当者の連絡先	所属・役職・
	電話番号
	E-mail

令和5年度に支払いのあった分の件数・金額を記載してください

例1) 2月以降に申請1回の取組実施者
→当初の数字のまま

例2) 2月以降に申請2回以上の取組実施者
→申請の合計数
参加農業者数: 6(5) ⇒ 6
所要額: 539,584円(515,647円) ⇒ 539,584円

例3) 秋肥の場合で、1月迄に申請1回、2月以降に申請2回
→2月以降の申請分の計
参加農業者数: 12(8) { 1月迄: 6
2月1回目: 8(6) ⇒ 6
4月2回目: 12(8)
所要額: 789,584(385,000)
1月迄: 250,000
2月1回目: 385,000(250,000)
4月2回目: 789,584(385,000)
⇒ 539,584

第2 参加農業者の概要

参考様式第1-2号のとおり。

参加農業者数 (件)
6

第3 所要額

539,584円 (秋用肥料分/春用肥料分)

(注) 括弧内はいずれかを選択する。

第4 誓約・同意事項

取組実施者（参加農業者を含む）は以下のとおりとする。

以下の内容について誓約・同意事項
<p>1 本事業に係る報告や立入調査について、地方農政局長等から求められた場合に応じます。</p> <p>2 取組を実施したことが確認できる書類等の証拠書類について、支援金の交付を受けた年度の翌年度から5年間保管し、事業実施主体又は地方農政局長等から求められた場合は提出します。</p> <p>3 以下の場合には、支援金を返還すること、又は交付されないことに異存ありません。</p> <p>ア 対策事業取組計画書及びその他の提出書類において、虚偽の内容を申請したことが判明した場合</p> <p>イ 正当な理由がなく、対策事業取組計画書に記載した取組を実施していないことが判明した場合</p> <p>(注) 誓約・同意事項の内容を確認の上、チェック欄に○を記載すること。</p>